



広報

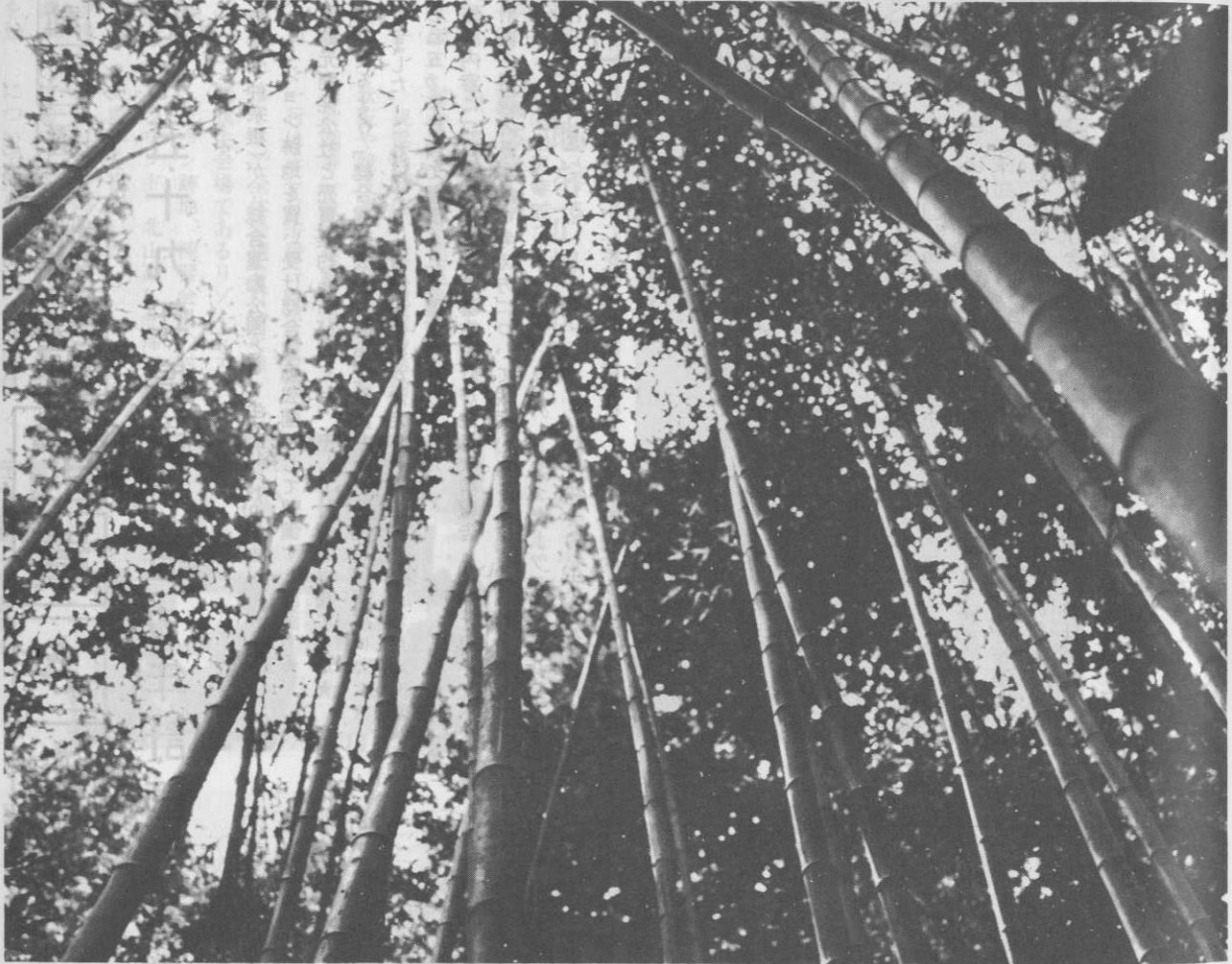
なまじん

No. 90

1983年 5月

村章

(毎月1日発行)



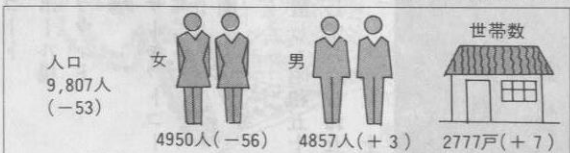
▲謝名シカの竹林

カサカサという葉のざわめきと、カラカラと交錯する幹の音が静寂の中に響く。竹林ならではの見事な光景だ。昼なお暗い謝名シカの山の中。直径10センチ以上もある竹が何百本も天を突いて伸びている。この竹はマダケ(俗名カラタキ)といい、原産は中国。戦後までタルギー(砂糖樽)やカヤ葺屋根のブー竹に使われ、字の貴重な財源だったようだ。約1万坪の謝名の字有地にあるシカは、字の拝所としてまた資源としても大切な所で、字民総出て竹林の手入れをしたという。

今では訪れる人も少く、うっそうと雑木が繁茂する。けれども、ひっそりとしかも確実に竹林は生きていた。

今帰仁村の人口

昭和58年3月末日現在



- 二・三
- 四
- 五
- 六
- 七
- 八・九
- 十
- 十一

今月の主な内容

総合運動公園施設設置きままる
昭和五十九年度より五カ年計画で整備
交通事故のない村づくりを宣言
事故防止大会に四百人が参加
ミニバイク
安全運転三つのポイント
今帰仁の農業 シリーズ④
今帰仁銘柄を確立する
野菜生産
村民コーナー私の一言
今日の青年団運動に思うこと
字今泊 大城 辰夫
古文書への招待
薩摩軍の今きじん通過記録④
若き後継者たち ①
家電の修理・販売
字仲宗根の大嶺正徳さん
税務課だより
固定資産税のあらまし

交通事故のない村づくりを宣言 事故防止大会に四百人が参加



全国交通安全県民運動（四月六日から十五日）の期間中にあり、村内から交通事故を撲滅しよう——と、「今帰仁村交通安全事故防止住民大会」が、四月九日午後二時から役場西広場で行われた。

大会には約四百人の村民と、本部町からも多くの町民が参加した。初めに主催者を代表して内間敏助役は「事故の悲惨さを再確認し、地域ぐるみで防止運動を展開しよう」とあいさつ。次いで島崎・本部地区交通安全協議会長、並里・本部町長、西里・本部署長・又吉・県警交通部長がそれぞれあいさつした。また、北山高校生徒指導部の上間一紀氏、村婦人会長の諸喜田スエ子氏が意見発表を行った。

最後に大会宣言がなされ「村民一丸となって交通事故防止の気運を盛り上げ、

事故のない村づくりにすること宣言する」という大城村教育長の声が高らかに会場に響いた。なお大会終了後、県警音楽隊を先頭に全参加者が山岳までのパレードを行い、交通マナーとヘルムの高揚を訴えた。

新入学児童を迎え、特に事故防止の重要性が

講演「グルくんのひとり言」賑う

漫画家で人気タレントのはらたいら氏の「グルくんのひとり言パート13」の講演会が、四月二十日午後七時から役場ホールで行われた。講演は村普及事業連絡協議会（内間敏会長）・沖縄タイムス社主催、村役場・村青年団協議会後援によるもの。当日は会場にあふればかりの六百人の聴衆が来場。約一時間半にわたり、熱心に講演を聴視した。はらたいら氏は、社会風刺を含めユニークな話術で聴衆を魅了。笑い感銘を与えていた。

また講演終了後、サイン入りTシャツプレゼント、レコード

はらたいら氏は販売等も行われ、盛況のうちに幕を閉じた。さらに、村青年団協議会との懇談会も行われ、地酒の泡盛を酌み交わし、なごやかな雰囲気の中で懇親を深めていた。

会場一ぱいに集まった聴衆（写真下）と講演するはらたいら氏（円内）



昭和三十二年四月一日以来、本村の行政相談委員として活躍されている小浜孝子氏が、今年四月一日から引き続き村の行政相談委員として国務大臣行政官や県、市町村の仕事について①納得がいけない②どうしてよいかわからない③こうしてほ

しいなど、苦情や相談がありましたら気軽に小浜さんをお訪ねください。

相談は口頭でなされることをお勧めしますが、電話・手紙でもかまいません。相談は無料で秘密を守ります。

○行政相談委員—小浜孝子（字湧川一八八五、電話二一〇八）



▲小浜孝子氏

安全運転 3つのポイント



① 交差点では安全確認

交差点でのミニバイクの事故が多く発生しています。

交差点では必ず一時停止をします。

② ヘルメットをかぶろう

二輪車による死亡事故の約七〇％は、頭部損傷が原因です。頭部を守るために、必ずヘルメットをかぶりましょう。また、ヘルメットはJIS（日本工業



③ ミニバイクの制限速度は三十キロ

スピードの出し過ぎは大きな事故につながります。時速三十キロの制限速度を守り、安全運転に努めましょう。



これまで村駐在保健婦としてがんばってこられた真部智恵子さん、富里トモ子さんが、四月一日付の県の人事異動により転勤になりました。

真部さんが石川保健所看護課主任に昇進、富里さんは愛するご主人の待つ久米島仲里村保健婦駐在へ。真部さんは三年十一月、富里さんは二年十一月の村駐在勤務でした。

長い間村民のために働いていた働きあがりありがとうございました。

また、後任としてあの池宮美智子さん（旧姓新里）が、四月

村駐在保健婦かわる

一日付で三年ぶりに本部から今帰仁へ戻ってまいりました。独身でなくなったのは少し残念ですが、池宮さんは、昭和五十年四月から五十六年四月まで村の駐在保健婦として活躍した実績

場勤めるご主人の秀和さんと一歳になる長男・健君の三人。なお、もうおひとりの保健婦については、五月一日に発令されることになっていきます。



▲再び赴任した池宮美智子さん

4人の職員を新採用 社会教育課の新設 職員の人事異動も

去る三月三十一日付で、五名の役場職員が退職しました。退職したのは、厚生課保健衛生係長—宮里邦夫（在職二十四年）
納室出納係長—当山弘子（十一年）
総務課庶務係—座間味カメ（十六年）
中央保育所書記—金城光子（十四年）
今帰仁保育所保母—金城明美（六年）の五氏。

また、四月一日付で教育委員会に社会教育課を新設、さらに次の四人の職員を新採用しました。

良英（昇任、運天港務所書記）
○総務課庶務係—与那嶺尚子（建設課建設係）
○企画財政課財政係—仲松昇（経済課農政係）
○運天港務所書記—与那嶺悟（教育委員会社会教育主事補）
○今帰仁保育所保母—松田イチ子（中央保育所保母）

新採用職員



▲社会教育課長 大城秀昭



▲経済課農政係 小那覇安啓



▲建設課建設係 金城正明



▲中央保育所保母 与那嶺理世

■社会教育課長—大城秀昭（四十二歳、字兼次五）
■経済課農政係—小那覇安啓（二十七歳、字渡喜仁七〇二）
■建設課建設係—金城正明（二十六歳、字仲宗根三四九一一）
■中央保育所保母—与那嶺理世（二十二歳、字諸志一五九）
同じく四月一日付で、職員の人異動を行いました。氏名と役職名は次のとおり、（ ）内は前職。

○出納室出納係長—吉田克己（昇任、企画財政課財政係）
○厚生課保健衛生係長—名嘉山

若き後継者たち

11

家電の修理・販売 仲宗根の大嶺正徳さん

今回は、両親を助け家庭電化製品販売、電気設備工事を行う大嶺正徳さん(二十六歳、字仲宗根二五五七七)に登場していただく。



和男さんが電気店を経営したのは昭和三十八年で、今年でちょうど二十年になる。父親の影響もあり、正徳さんは中学校卒業後北部工業高校機械化に進んだ。高校卒業後さらに東京の日本電子専門学校に一年間学び、通産省の受信機免許を取得。その後、東京の電気工事会社に二年間勤務した。沖繩に帰ってきたきっかけについては「正月に里帰りした時に両親にだまされた」と苦笑する。

正徳さんは、今婦仁電器経営の大嶺和男・チエ子さんの二男一女の長男。両親が家庭電化製品の販売修理、正徳さんが電気設備工事やクーラー施設の整備

とって、一緒に働くようになったのは何よりも喜ばしいことだろう。商売の秘訣については「自分たちで精一杯やるしかない」と

いう正徳さん。ただ、友人やお客さんを大切にするという姿勢は常に持ち続けていたという。そして「将来もこの仕事を続けていくかどうかは未定。できればほかの商売で独立したい」という夢もあり、意欲満々だ。趣味は自動車の整備や運転。友人と二人で設計を終え、もっか自動車製作中とのこと。休みにはジムカーナー(車で時間と正確さを争う競技)にも出場する熱中ぶりをみせている。商工会青年部の一員として、月一回は打ち合わせや経営の勉強を行う。明るくユーモアに富む正徳さんは青年部の人気者だ。飲む時に東北弁で歌う千昌夫風の歌は、抜群との定評がある。ただ今花嫁募集中。理想の女性像は？との質問に「ウーン」と絶句。それでも「三十歳までには結婚したい。それまでに独立して生活の基盤を整えたい」と、なかなかの堅実さも持っている。側から母親のチエ子さんが「健康であればいい」と助け舟を出してくれた。取材をして女性にも男性にも好かれそうなタイプという印象を受けたが、本当はどうなのだろうか。写真はお客さんを大切にを motto にする今婦仁電器の大嶺さん親子

国民年金に正しい理解と信頼を

4月からの保険料

1月 5,830円になりました

としをとった病いやケガで働けなくなつた時に支給される年金は、どこから来るのでしょうか。水道の蛇口から出る水がダム(水源地)から送られるように、年金も保険料を積立したダム(財源)から送られて来るのです。年金は天から降ってきたり、地から湧いて来るものではありません。加入者みんなが年金料として積み立てた大事なお金を、年金として支給するのです。つまり、若し時は保険料を出すことによっておとしよりの面倒を見ておき、としをとつたら年金をもらうことによって若し者に面倒を見られるといういわゆる「世代と世代の助け合い」が、国民年金制度の正しい姿です。このように、保険料と年金とは切っても切れない関係にあるので、物価が上がって、それに応じて年金額が上がれば、当然、保険も上がるのです。生活できる国民年金

先月号の十一頁「国民年金と生命保険の違い」の記事の中で母子年金の支給要件を「0歳の子を支給要件とし」とあるのは「0歳から十八歳までの子を支給要件とし」の誤りでした。訂正しておわびいたします。

赤十字社 増強運動実施

五月は「赤十字社増強運動月間」です。国内外にわたるさまざまな赤十字活動の輪を広げるために、みなさんのお宅を各字の区長さんがお訪ねします。なお、運動強化のために、今年度も三百円以上のご協力をお願い申し上げます。

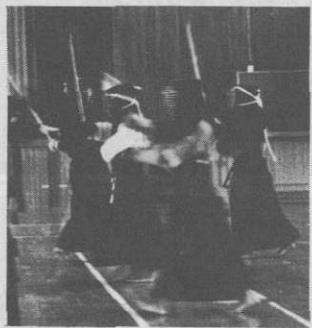
団体行事日程表 をご利用ください

村では、各団体の行事日程を調整し、村民の皆さんのよりよい利用と各団体の連携を図る目的で「昭和五十八年度各種団体行事日程表」を作成し、各家庭にお配りしました。皆さんの日常生活の中で活用してください。なお、日程はあくまでも予定でありまして、毎月の広報と比較しながらご利用ください。

今婦仁剣道教室 生徒を募集中

今婦仁剣道教室では新しい生徒を募集しています。村体協活動の一環として昭和五一年発足以来、毎週の稽古のほか、国頭郡剣道連盟の協力で、年二回の級位審査を実施、何人かの有段者も生まれました。また名護その他の剣道大会、中体連・高体連などで、幼年から大人まで活躍してきました。この間、父兄や家族のご理解も無論ですが、生徒たち自身のやる気がこれを

支えてきたものと信じます。当剣道教室では全日本剣道連盟の「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」という理念に則り、単なる小手先の技術や、無様な鍛錬主義でなく相手を尊敬し、しかも卑屈にならない人物を世に送り出すため教師陣みずからも研鑽を怠らないつもりでいます。年齢性別を問わず、剣道・居合道の仲間が加えられることをお待ちしております。



入会のお問い合わせは電二七四三〇三(仲原)・二二八三〇三(村上)・三〇七七(嘉手納)へどうぞ。入会金千円。月謝は不要です。今婦仁剣道教室 室長 仲原武一

税務課だより

固定資産税のあらまし

(1)村の財政と固定資産税

村が仕事を行うためのお金の収支を財政といい、収入を歳入、支出を歳出と呼びます。

歳入にはみなさまがたが市町村に納める村税のほか、国や県から市町村の行う仕事に対して出される国、県支出金、どの市町村もひとしい水準の仕事ができるよう国税の一部が配分される地方交付税、借入金である地方債などがあります。

58年度村税は一般会計歳入総額(22億2,952万7,000円)の9.8%(2億1,932万3,000円、前年比4.1%増)その内固定資産税が3%(7,248万3,000円)を占め、村の重要な財源となっています。

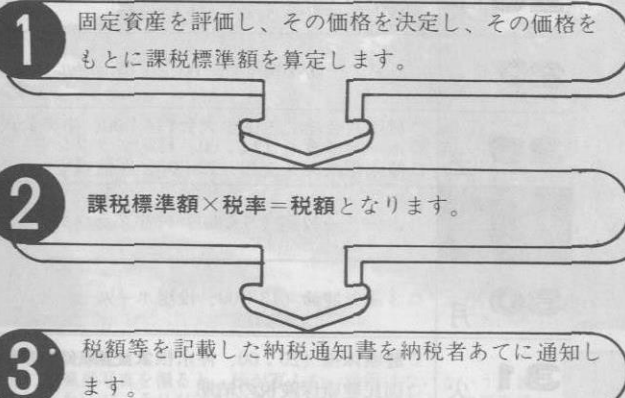
固定資産税は毎年1月1日(賦課期日)現在で土地、家屋償却資産を所有している人がその固定資産の所在する市町村に納めるものです。固定資産税の納税義務者は原則として所有者で具体的には次のとおりです。

①土地	土地登記簿又は土地補充台帳に所有者として登記又は登録されている人。
②家屋	建物登記又は家屋補充課税台帳に所有者として登記又は登録されている人。
③償却資産	償却資産課税台帳に所有者として登録されている人。(毎年1月1日現在の資産の状況を1月31日までに申告していただきます。)

※ただし、賦課期日前に所有者として登記(登録)されている人が死亡している場合等には、賦課期日現在でその土地を現に所有している人が納税義務者になります。

(2)税額算定のあらまし

固定資産税は次のような手順で税額が決定されます。



自治大臣が定めた固定資産評価基準に基づき、固定資産を評価し、村長がその価格を決定し、この価格をもとに課税標準額を算定します。決定した価格等は固定資産課税台帳に登録され、毎年3月1日～3月20日までの間、固定資産課税台帳の縦覧に供されます。この縦覧後に税額が決定されます。

自動車税は必ず
5/31日までに納めましょう

お問い合わせは
沖繩県自動車税事務所
電話 (098) 79-1627
77-2016

沖繩県



5月1日
6月1日

村民カレンダー



5/1 日	○赤十字社員(資)増強運動(～31日)	17 火	○村婦人会代議員会(14:00、中央公民館) ○健康体操(20:00、仲宗根公民館)
2 月		18 水	○心配ごと相談(13:00、中央公民館)
3 火	○憲法記念日 ○健康体操(20:00、仲宗根公民館)	19 木	○健康体操(20:00、謝名公民館)
4 水	○心配ごと相談(13:00、中央公民館)	20 金	○区長会(14:00、役場2階会議室) ○職域バレーボール大会申込締切 (18:00、役場ホール)
5 木	○こどもの日 ○健康体操(20:00、謝名公民館)	21 土	○村子ども会結成大会(14:00、役場ホール)
6 金	○ポリオ予防接種(13:00～、役場ホール) ○区長会(14:00、役場2階会議室)	22 日	○職域バレーボール大会(9:00、北山高校) ○茶道教室(14:00、中央公民館)
7 土	○ホッケー教室(14:00、村営グラウンド)	23 月	○県身障者スポーツ大会(沖繩市) ○高齢者教室開講式(14:00、中央公民館)
8 日	○茶道教室(14:00、中央公民館)	24 火	○健康体操(20:00、仲宗根公民館)
9 月		25 水	○農業委員会総会(10:00、役場2階会議室) ○乳児健診(13:00、役場ホール) ○心配ごと相談(13:00、中央公民館)
10 火	○人権相談(10:00、中央公民館) ○生花教室(14:00、中央公民館) ○健康体操(20:00、仲宗根公民館)	26 木	○村公連研修会(10:00、中央公民館) ○子豚セリ市(13:00、セリ市場) ○健康体操(20:00、謝名公民館)
11 水	○心配ごと相談(13:00、中央公民館) ○天小校区家庭教育学級開講式(14:00、天小)	27 金	○DPT予防接種(13:00、役場ホール)
12 木	○健康体操(20:00、謝名公民館)	28 土	○村婦人会総会・主張大会(14:00、中央公民館) ○ホッケー教室(14:00、村営グラウンド) ○健康相談(8:30～12:00、保健婦室)
13 金	○第17回職域野球説明会(18:00、役場ホール)	29 日	○ホッケー教室(9:00、村営グラウンド)
14 土	○ホッケー教室(14:00、村営グラウンド) ○健康相談(8:30～12:00、保健婦室)	30 月	○3歳児健診(13:00、役場ホール)
15 日	○陸上記録会(村営グラウンド)	31 火	○健康体操(20:00、仲宗根公民館) ○国民健康保険税の納期
16 月	○肉用牛セリ市(12:00、セリ市場) ○中央公民館運営審議委員会(14:00、中央公民館)	6/1 水	

■目に若葉がしみる今日この頃。うりずんの風に乗って躍動の季節がやってきた。この時期に我が村の自然めぐりはいかがだろうか。今帰仁の象徴・乙羽山では、新緑とともに野いちご、クビ、サクラソノボなど自然の産物があなたの来るのを待っている。■また謝名シカには竹林が息づく。放浪歌人若山牧水も、竹林の中でしばし瞑想にふけたのではないだろうか。若竹の伸びゆくごとく子ども等も真直ぐにのびせ身をたましひを。牧水。■四月二十日役場ホールで「はらたいら講演会」が開催された。はら氏は、グルくんに代表されるように沖繩通の方。「子どもは親の言う通りにはしないが、する通りにはする」と風刺するはら氏。また、「ふけた人とはつきあうな」とも言う。ふけたとは、夢のない人のこと。一流の人には、深い味わいと感性がある。意外性が発想になる、という姿勢にわれわれも学びたい。

編集後記

